

今号の読みどころ

議員団レポート … 議員活動レポート、幹事長の主張 働く者の目線で

P2~4

P5~6

議員団一同新年挨拶 皆さまの豊かで安心できる暮らしを守るため全力で取り組みます

浅野さとし衆議院議員・国政レポート … 「凡事徹底・万事徹底」の1年に

浅野さとし衆議院議員・国政レポート

日立グループ議員団会長 衆議院議員 浅野さとし

あけましておめでとうございます。

組合員の皆様が健やかに新しい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

「凡事徹底 万事徹底」 の1年に

電機産業のさらなる発展をめざす

昨年は、日立グループ議員団として多くの仲間が選挙を迎えた年でありました。下松市議会の磯部孝義さん（笠戸支部出身）を皮切りに、栃木市議会の千葉正弘さん（日立AP労組栃木支部出身）、胎内市議会の渡辺宏行さん（産機労組中条支部出身）、12月に行なわれた茨城県議会議員選挙では齋藤英彰さん（大みか支部出身）、高安博明さん（日立国分支部出身）、二川英俊さん（水戸支部出身）の全員が当選を果すことが出来ました。ご支援いただきました全ての皆様に改めて御礼申し上げます。

私自身は電機産業のさらなる発展をめざし、経済産業委員会において第4次産業革命の実現にむけた新しいルール整備や規制緩和をはじめ、IT技術を活用した地域医療支援等に取り組みました。また党内ではエネルギー調査会の役員として、現実的かつ未来志向のエネルギー政策の構築に注力しました。未来への責任を果すため、引き続き全力で取り組んでまいります。

提案型政治をめざして「公文書の管理の適正化の推進に関する法律案」を提出



政治に対する国民の信頼を取り戻す

国会全体を振り返りますと「働き方改革」や「外国人労働者問題」などが主な議案となり、労働界出身の国会議員として産業現場の声を国政に届ける責任を痛感する機会に恵まれた一方、公文書の改ざんや、強行採決が平然と行なわれる今の政府や国会に内在する不完全さ、不公平さを肌で感じる機会の多い年でもありました。さらには野党再編のうねりの中、国民民主党の立上げに関わり野党が抱える様々な課題を直視出来た年でありました。

本年は、1月のかすみがうら市議選を皮切りに、4月の統一地方選挙、夏の参議院選挙など多くの選挙が待ち構えており、さらには「平成」時代から新たな時代へ移行する中、昨年以上に政治に対する信頼が問われる年となると思います。国民の政治に対する信頼感を取り戻すためには、物事を一つ一つ着実に前進させていくことが必要です。そのためにも本年は「凡事徹底・万事徹底」を念頭に丁寧に1年を過ごしてまいりたいと思います。

各自治体選挙での候補者全員当選、参議院選挙では電機連合組織内議員の「石上としお」さんの当選をめざし、最大限の力で取り組んでまいります。本年もよろしくお祈り申し上げます。

県政だより

茨城県のアンテナショップリニューアルオープン



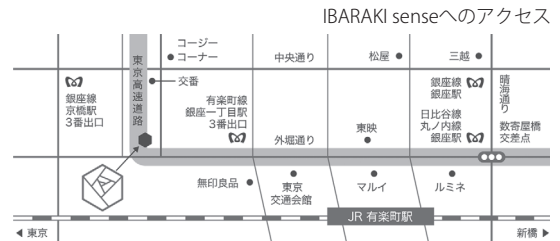
二川 英俊
茨城県議会議員

(日立労組/水戸支部)



IBARAKI sense内観

茨城の魅力発信!!



IBARAKI senseへのアクセス

この度の茨城県議会議員選挙におきまして、皆様のご支援、感謝申し上げます。

皆様のご支援により、齋藤氏（3期目）、高安氏（1期目）共々、二川（2期目）の当選を果すことが出来ましたことに対し御礼申し上げます。今後、皆様のご期待に応えるために全力で県政発展のために取り組んで参ります。

さて、茨城県はとある調査にて、6年連続魅力度ワースト1位となっており、全国的に魅力度が劣っていると言われております。茨城県に魅力が無いはずはなく、議会としてもその魅力を如何にして発信するかを様々な形で取り組んでいますが、そのような中、2018年10月25日に東京都銀座にあります茨城県のアンテナ

ショップがリニューアルオープン致しました。

茨城県の厳選された物産品を紹介しながら茨城産の食材を用いた飲食を提供する、茨城の魅力満載のアンテナショップとなっております。茨城県の魅力発信基地として今後さらなる充実を図り、皆さんに愛されるショップとして運用されるように県議会としても取り組みを進めていきます。皆様も是非一度お立ち寄りいただき、いばらきの魅力を感じてください。

茨城県のアンテナショップ、「IBARAKI sense」（<https://ibaraki-sense.com/>）を宜しく願います。

政策提言書「ひたち住（じゅう）スタイル」を提出

市政だより



定住促進をテーマに28回に及んだ議論



粕谷 圭
日立市議会
(日立化成労組/山崎支部)

「海」と「山」をいかした定住促進策を推進する

日立市議会は、「政策提言書“ひたち住（じゅう）スタイル”～「海」と「山」をいかした定住促進策～」をまとめ、平成30年11月30日に日立市長へ提出しました。

日立市議会では、平成27年3月に議会基本条例を制定し、議会活性化を推進すべく、平成29年9月の定例会において政策立案を議論する任意の協議機関として、「日立市議会まちづくり政策協議会」を設立しました。

まちづくり政策協議会は、12名の委員で構成され、民主クラブからは座長として青木俊一議員（日立労組日立国分支部）、委員として大庭弘美議員（日立金属労組日立支部）、吉田修一議員（JX日立）、白石敦議員（HiICS労組）の4名が参画し、積極的な提言に努めるなど協議の中心的な役割を果してきました。

協議会では、日立市の人口減少が喫緊の課題であることから、定住（移住）促進策を大きなテーマとして選定し、市内外におけるヒアリング調査の内容等を吟味し、日立市が誇れる観光資源や歴史資産の中から「海」と「山」を取り上げ、その活用による「住みたいまち、住み続けたいまちの実現」について協議を進めてきました。

これまでの協議は28回に及び、先進市議会の調査や市内の現地調査などを行いながら、全議員の合意を得てまとめあげたものです。

民主クラブとしては、日立市が他に誇れる貴重な資産である「海」と「山」を活用した施策を本市の「定住」や「移住」につながるよう意見反映に努めてまいります。



ごみ収集の 有料化に待った!



八尋 伸二
秦野市議会

(日立労組/神奈川県西支部)

秦野市の可燃ごみの焼却は、お隣の伊勢原市と秦野市伊勢原市環境衛生組合を立ち上げ、「伊勢原清掃工場 (90トン/日)」と「はだのクリーンセンター (200トン/日)」の2カ所で処理を行なっています。

その「伊勢原清掃工場」が、2025年度末には老朽化に伴い停止することが決まっており、以降は「はだのクリーンセンター」1基で処理しなければなりません。

本市は、2021年度での減量状況を踏まえ、家庭ごみを有料にするのか無料を継続するのかを判断するとしています。有料化すれば、可燃ごみが減ることは他市町村でも実証されていますが、市民への

負担が増えることとなります。

私は、行政と議会がともに協力して、市民へ可燃ごみ減量の協力をしてもらおう環境づくりや発信をすれば、「はだのクリーンセンター」だけで処理するための減量は可能だと考えています。その理由は、行政が行なった家庭ごみの抜き取りによる組成分析で、約15%が資源化出来ることが分かったからです。

まずは、市民の皆様へごみの無料収集を継続出来るよう、可燃ごみの減量方法などを行政とともに発信してまいります。



磯部 孝義

下松市議会
(日立労組/笠戸支部)

高校生が語った夢を 未来につなげる



高校生との意見交換

今年度も8月に高校生との懇談会を議場で開催しました。目的は、高校生に議会を身近に感じてもらうこと、議会の役割や活動を知ってもらうこと、高校生の議会に対するイメージや意識、疑問を議会として把握することです。

議会認識度〇×クイズや議会棟の見学、模擬投票に加え、昨年度からは、「高校生からの提言」として、『テーマ(テーマに関する現状認識)～夢(こうだったらいいなあ)～夢を実現するために(私たちが出来ること、地域や学校で出来ること、市や議会じゃないと出来ないこと)』をまとめ、発表してもらいました。その提言を

もとに高校生⇄高校生、高校生⇄議員が、意見を交わしていきます。前年の提言や意見交換後の動き(市政にどう活かされたか)も報告します。「こういう考えもあるんだ」「その取組みいいね」といった気付き、未来を市民と一緒に考えることがこれからの議会に必要な取組みだと考えます。4年目となり定着してきています。学校からの期待も大きく、さらに工夫を加えて継続していきたいと考えています。

高校生が笑顔や真剣なまなざしで語った夢を、未来につなげていきたいと思っています。



新築された保育園園庭

隠れ待機児童の ゼロ化を図っていく



武藤 猛

ひたちなか市議会
(日立ハイテク労組那珂支部)

ひたちなか市の保育需要は、1996年から2016年の推移で、3～5歳児は横ばいで推移するものの、0～2歳児の低年齢児の保育所入所が増加しています。市では1996年から2016年における各年齢ごとの保育所入所の増加率の平均値をベースとして、2035年までの保育需要を算出しました。その結果、2019年度をピークとして徐々に下がるものの、現在の定員規模では保育の受け入れが困難となる見通しとなり、民間保育所施設整備補助事業を拡大し展開しています。今年度は、進入路や園庭が狭く老朽化が著しい市立保育所を閉所し、代替となる民間保育所の定数を拡大して

設置します。また、新たに民間保育所を新設する事業者、園舎の老朽化に伴う建て替えを行なう事業者に対しては、整備費用を補助します。2017年度は、新設保育所2カ所、既設保育所建替え1カ所を補助対象とし、2018年4月に開所しました。

日新クラブでは、今後も保育需要を把握し、市民目線で保育所施設の充実、入りたい保育所に入れないなどの隠れ待機児童のゼロ化を図っていきます。



鈴木 弥太郎
北茨城市議会
(日立労組茨城地協)

ひとと地域、ひとと行政の つなぎに重きをおく



元気手帳

北茨城市の高齢化率は年々増加しており、高齢者の単身世帯や高齢者夫婦世帯も増加しています。そこで、誰もが住みなれた地域で自分らしく暮らしていくことが出来るよう助け合い、支えあい、健康なまちをめざす相談窓口である北茨城市コミュニティケア総合センター（愛称：元気ステーション）を平成29年4月に開設し、地域包括ケアの相談機能を集約し、まちの相談窓口、地域づくり、関係づくりに取り組んでいます。

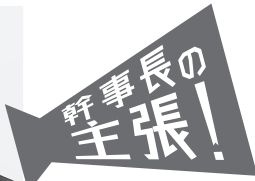
今般、その取組みの一つとして、まちのおたすけガイド「元気手帳」を発刊しました。高齢者の皆さんが住みなれた地域で安心

して生活出来るよう、日常生活を応援していくために、高齢者にやさしい様々なサービスを提供している事業者などの情報を収集し、「元気手帳」としてまとめて各戸配布しました。サービス内容、予約、送迎、料金、定休日などの自宅で受けられる便利なサービス情報が網羅されています。

このような地道な取組みは、従来の「ハコモノ」重視の取組みから、ひとと地域、ひとと行政のつなぎに重きをおいた「人的IoT」の様なことへの移行につながるものであり、この流れを支持してまいります。



日立グループ議員団幹事長 伊藤 健也
日立市議会（日立AP労組多賀支部）



「働く者の目線で課題解決に取り組む」

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

日頃から日立グループ議員団の各種活動と、議員に対する地域でのご支援に感謝を申し上げます。今年も浅野会長を先頭に、働く者の目線で課題解決に向け、会員相互の連携を強めながら活動していく所存です。引続きのご指導とご支援を賜りますようお願い致します。

昨年末に執行された茨城県議会議員選挙において、日立市選挙区では大みか支部出身の「齋藤英彰」県議会議員と日立国分支部出身で前市議の「高安博明」氏が、ひたちなか市選挙区では水戸支部出身の「二川英俊」県議会議員がそれぞれ当選を果すことが出来ました。出身支部を中心に支援

組織が一体となった活動の賜物と改めて感謝と御礼を申し上げます。

前茨城県議会議員「長谷川修平」氏におかれましては、7期28年の任期を全うし昨年12月の県議会を最後に勇退されました。長谷川氏は電機連合議員団幹事長や国民民主党県連代表等々の要職を歴任し、日立グループ議員団でも特別幹事として永きに亘りご指導をいただきました。これまでのご指導に改めて感謝致しますとともに、今後のご活躍を祈念致します。

迫る統一地方選 予定候補全員の勝利を

2019年は選挙イヤーとして、1月のかすみがうら市議会議員選挙で川村成二氏（日立建機）3期目の挑戦を皮切りに、4月の統一地方選挙、7月には参議院議員選挙、8月には秦野市議会議員選挙、10月にはひたちなか市議会議員選挙が予定されています。

グループ議員団の中でも大半の会員が4月に改選を迎えることから、所属の単組・支部の全面的な支援と関係組織の絶大なご支援をお願い致します。

石上としお氏に力強い支援を

電機連合組織内議員の石上としお参議院議員（東芝労組出身）は、2013年執行の参議院議員選挙において日本に必要な「共生社会」と「心ゆたかな未来をめざす」とした決意の下、全国の電機連合加盟組合を中心に積極的な選挙活動を展開し、初当選を勝ち取ることができました。

2期目の挑戦となる7月予定の選挙では、これまで6年間の実績が問われる大切な選挙でもあり、「石上としお」参議院議員に対する力強い支援が欠かせないものと考えます。各種取組みに際しては、日立グループ連合傘下の組合員とご家族のご協力をお願い致します。

2018年12月茨城県議会議員選挙

当
選
御
礼

日立市選挙区

ひたちなか市選挙区

ご支援ありがとうございました



齋藤 英彰
(日立労組大みか支部)



高安 博明
(日立労組日立国分支部)



二川 英俊
(日立労組水戸支部)

日立グループ議員団
特別幹事 退任



長谷川 修平
(日立労組日立国分支部)

これまでの
ご支援・ご協力に
感謝いたします

会長
浅野 さとし
衆議院(日立労組日研分会)

謹んで初春のお慶びを申し上げます。
議員団三十一名が一致団結して、皆さんの生活向上に全力を尽くします。
本年もご支援とご指導をよろしくお願ひします。

幹事
伊藤 健也
日立市議会(日立合労組多賀支部)

日立市議会
青木 俊一
(日立労組日立国分支部)

日立市議会
白石 敦
(H-I-C-S労組)

准会員
鈴木弥太郎
(日立労組茨城地協)

茨城県議会
齋藤 英彰
(日立労組大みか支部)

日立市議会
大庭 弘美
(日立金属労組日立支部)

日立市議会
粕谷 圭
(日立化成労組山崎支部)

茨城県議会
高安 博明
(日立労組日立国分支部)

日立市議会
塚田 明人
(日立パワー労組)

東海村議会
越智 辰哉
(日立労組日立国分支部)

茨城地協(日立)

茨城地協勝田ブロック幹事
三瓶 武
ひたちなか市議会(日立労組水戸支部)

茨城県議会
一川 英俊
(日立労組水戸支部)

ひたちなか市議会
岩本 尚之
(工機労組)

会計監査
川村 成一
なすのべ市議会(日立建機組土浦支部)

ひたちなか市議会
深谷 寿一
(ヒヤクマルフ連那珂地区部)

ひたちなか市議会
武藤 猛
(日立エナック労組那珂支部)

ひたちなか市議会
北原 祐一
(日立AMS労組佐和支部)

茨城地協(勝田)

東京・東海地協幹事
坂本 勝司
横浜市会(日立労組)下支部

栃木市議会
千葉 正弘
(日立APD労組栃木支部)

胎内市議会
渡辺 宏行
(産機労組中条支部)

准会員
三神 尊志
(日立労組本社支部)

会計監査
八尋 伸一
秦野市議会(日立労組秦野川西支部)

習志野市議会
帯包 文雄
(産機労組習志野支部)

熊谷市議会
松本 貢市郎
(日立金属労組熊谷支部)

東京・東海地協

西部地協幹事
澤田 秀夫
安中市議会(日立金属労組安来支部)

安中市議会
原瀬 清正
(日立金属労組安来支部)

中部地協幹事
牧野 一吉
尾張旭市議会(日立労組旭支部)

西部地協

下松市議会
磯部 孝義
(日立労組笠戸支部)

准会員
藤原 常義
(日立金属労組安来支部)

中部地協

沼津市議会
深田 昇
(明電舎労組沼津支部)

皆さまの豊かで
安心できる
暮らしを守るため
全力で取組みます